別記様式第2号の２の１

車両の諸元に関する説明書（包括用）

　トラック

トラクタ

トレーラ

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 整理番号 | 車両自重 | 積載物重量 | 車　両　諸　元 | 最大軸重 | 最遠軸距 | 最小隣接　軸距 | 最大軸重軸最外輪中心間距離 |
| トラック・トラクタトレーラ | 乗員 | 前部 | 後部 | 幅（B） | 高さ(H) | 長さ(L) |
|  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ｔ・ | ㎝ | ㎝ | ㎝ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |  |  | ・ |  |  |  |
| 合成値 | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ｔ・ | ㎝ | ㎝ | ㎝ |

1. 本様式は、包括申請のみに使用するものとし、連結車の場合は、トラクタ及びトレーラを別葉とし、（トラック、トラクタ、トレーラ）の該当するものを○で囲むこと。
2. 車両諸元表のｌ１…ｌ１０は、別記様式第２号の車種分類の図により記入すること。
3. 連結車の場合は、トラクタについては、車両長の欄は、第5輪又はピンクルフック（以下「連結部」という。）より車両の先端までを、最遠軸距の欄は連結部より最前軸までの距離を記入する。トレーラについては、車両長の欄は連結部より車両の後端までを、最遠軸距の欄は連結部より最後軸までの距離を記入する。
4. 本様式の最下欄には、合成車両による値を記入し、2枚以上にわたる場合には最終のもののみに記入すること。

　　　　　合成方法は、別記様式第2号（注３）によるものとし、車両諸元表並びに荷重分布表の軸重の計、輪荷重及び軸重の合計の欄について記入すること。なお、セミトレーラの場合、別記様式第2号の総重量説明表の自重の小計欄に、トラクタ及びトレーラの合成車両の荷重分布表の自重＋乗員の合計の和を、同積載物の小計欄にトレーラの合成車両の荷重分布表の積載物の合計を記入すること。

1. 整理番号は、トラック、トラクタ又はトレーラ内訳書の整理番号と一致させること。
2. 合成値欄の車両自重、積載物重量、車両諸元及び最大軸重は最大値を記入する。
3. 最大値欄の最遠軸距、最小隣接軸距及び最大軸重最外輪中心間距離は最小値を記入する。

　トラック

　トラクタ

トレーラ

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 | 各軸の軸間距離及び荷重点等の距離 |
| ｌ１ | ｌ２ | ｌ３ | ｌ４ | ｌ５ | ｌ６ | ｌ７ | ｌ８ | ｌ９ | ｌ１０ |
|  | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ | ㎝ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

別記様式第2号の２の2

車両の諸元に関する説明書（包括用）

　トラック

トラクタ

トレーラ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 整理番号 | Ａ軸（輪数　　　　輪） | B軸（輪数　　　　輪） | Ｃ軸（輪数　　　　輪） |
| 空車時自重＋乗員 | 積載物 | 計 | 輪荷重 | Gｺｰﾄﾞ | 空車時自重＋乗員 | 積載物 | 計 | 輪荷重 | Gｺｰﾄﾞ | 空車時自重＋乗員 | 積載物 | 計 | 輪荷重 | Gｺｰﾄﾞ |
|  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  |
| 合成値 | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ |  |

1. 本様式は、包括申請のみに使用するものとし、連結車の場合は、トラクタ及びトレーラを別葉とし、（トラック、トラクタ、トレーラ）の該当するものを○で囲むこと。
2. 乗員についてはトラクタのA軸に加算し記入する。（電算を希望する場合は除く。）
3. セミトレーラのトレーラの場合は、第5輪荷重をA軸の欄に記入し、セミトレーラのトラクタの場合は、トレーラの第5輪荷重のうち最大のものによる軸重を積載物による軸重の欄に記入すること。（この場合トレーラの自重の第5輪荷重を加算したものとする。ただし、電算を希望する場合は除く。）
4. 整理番号は、トラック、トラクタ又はトレーラ内訳書の番号と一致させること。

トラック

トラクタ

トレーラ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 整理番号 | D軸（輪数　　　　輪） | E軸（輪数　　　　輪） | F軸（輪数　　　　輪） | 合計 |
| 空車時自重＋乗員 | 積載物 | 計 | 輪荷重 | Gｺｰﾄﾞ | 空車時自重＋乗員 | 積載物 | 計 | 輪荷重 | Gｺｰﾄﾞ | 空車時自重＋乗員 | 積載物 | 計 | 輪荷重 | Gｺｰﾄﾞ | 自重 | 積載物 |
|  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
|  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ | ・ | ・ |  | ・ | ・ |
| 合成値 | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ |  | ｔ・ | ｔ・ |